

えむじい静岡

静岡県支部ニュース

No.78

2025. 3. 吉日

編集・発行:全国筋無力症友の会静岡県支部



清水寺



金閣寺



富士山本宮浅間大社

はじめに

支部長 藤田志郎

友の会会員の皆様、体調は如何でしょうか。今冬は、寒さが厳しく雪の多い年でしたが、静岡県は穏やかな日が多く改めて過ごしやすい所だと思いました。日頃は、友の会活動にご協力いただきありがとうございます。令和6年度は、様々な活動を行ってきました。

昨年5月の医療講演会では、静岡県東部保健所のご協力をいただき、東部地域から沢山の参加者が許されました。11月には、中部保健所榛原班の大塚様がMG医療講演会を開催され、友の会として協力させていただきました。こうした営みが良かったのでしょうか、新規入会者が4人許されました。この事実は、今後の活動に大きな示唆を与えられたと思いました。

ある日の新聞記事から、澤田智洋(43才)さんの生き様を紹介します。

長男が生まれつき目が見えないと判明してから、目が見えなくてもだれでもできる「ゆるスポーツ」というものを考案し、協会代表理事を務めておられます。本人も運動オンチだったそうです。長男を通じて見るようになった新しい世界は、「めっちゃめっちゃ面白い。障害のある子と暮らしていると大変なこともあります。が、新しい世界を常に見ることができ、本当に心から楽しい」と言われています。

家族の状態をポジティブに捉え、活動している澤田さんの姿に頭の下がる思いがします。人は受け止め方次第で、幸せに過ごす生き方が変わってくるように思いました。

沖縄県の全国平均寿命はかつては日本一と言われてきましたが、最近は低下してきているそうです。その原因は、脂肪摂取の制限にあると和田秀樹医学博士は言われています。和田博士は新聞の書籍広告欄に良く出てこられる先生です。免疫力アップ、認知症予防に笑い、カラオケ等音楽を取り入れると良いと言っています。身近なところから実践して行ければと思います。

あるテレビ番組で、宇宙飛行士の野口聡一さんが出演されていました。そこで、「宇宙の先は何があるのでしょうか?」という質問が出され、野口さんは、「そこは、考えてはいけないことになっている」と発言されました。私もこの件はいつも心のどこかに疑問がありましたが、納得出来た感じがしました。

まもなく、令和7年度の活動が始まります。全国筋無力症友の会静岡県支部が発足してから50年を迎えます。10月26日(日)には、支部設立50周年記念イベントとして講演会と親睦交流会を予定しております。会員の皆様のご協力をいただきながら、楽しく、素晴らしい活動が許されますよう、ご協力の程よろしくお願いいたします。

***** もくじ *****

表紙(清水寺、金閣寺、富士山本宮浅間大社)	1
はじめに	2
ピア・サポート研修会	3~5
3地域医療無料相談会の報告	6~8
親睦交流会	8~11
中部保健所主催医療講演会	11~12
「花を楽しむ日」報告	13
難病連交流会	13~14
国会請願署名活動、難病連主催懇親会報告	14
MG 友の会静岡県支部からの報告	15
編集後記	16